

事業所名

EMIRIA

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

8

年

3

月

9

日

|           |                 |   |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
|-----------|-----------------|---|---|---|-----|---------|---|-------------------------------------|-----|---------|----|
| 法人（事業所）理念 |                 | 当事業所は、関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図った適正且つきめ細やかな支援を提供します。  |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
| 支援方針      |                 | 運営の方針に従って、児童が就学や将来の自立のために日常生活又は集団生活を営むことができるよう、コミュニケーション力、生活スキル、社会性等の向上を図るための指導、その他の便宜を適切かつ効果的に行います。  |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
| 営業時間      |                 | 9   | 時 | 0 | 分から | 18      | 時 | 30                                  | 分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| 支 援 内 容   |                 |   |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
| 本人支援      | 健康・生活           | ・健康状態の維持・改善 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・基本的スキルの獲得<br>利用時に、健康状態のチェックと必要な対応を実施していく。学校等口頭で心身の状況を確認していく。<br>日常生活活動及び手段的日常生活動作の獲得。危機認知スキルの向上（疑似体験、SST等）<br>身だしなみの整え。                    |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
|           | 運動・感覚           | ・小集団での運動、感覚、動作の向上。・感覚の総合的な活用。・姿勢と運動動作の基本的技能の向上。<br>感覚特性への対応。特性に応じた感覚導入、触覚、固有覚、前庭覚を特に意識した運動。<br>姿勢や運動、基本的動作、応用的動作能力の向上。専門職による小集団、個別運動。<br>トランポリン、サーキット、マット運動、ビジョントレーニング等 |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
|           | 認知・行動           | ・小集団での活動や遊びの中で適切な行動習得。認知の偏りに配慮。・空間・時間・数等の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化）。<br>知覚から行動への認知過程を適切に評価し特性にあった関わり方に関する支援。認知の行動の手掛かりとなる概念の形成。物の機能や属性、形、色、音、空間、時間の概念の形成を図る。        |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | ・挨拶や場面に合った言葉使い・人との相互作用によるコミュニケーションの能力の向上。<br>読み書きなどコミュニケーション手段の活用。（SSTなど）<br>絵カードの活用。   |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | ・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わりや接し方を学ぶ。<br>自己理解、他者理解への支援（発表会、個別療育）  |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |
| 家族支援      |                 | 保護者の面談、ご家族向けのトレーニングを通じて発達状況や支援のニーズの確認。<br>お子さまとの関わり、きょうだいに関する事の様々な不安や困りごとに寄り添いながら相談や助言を行う。  |   |   |     | 移行支援    |   | 進級や進学に向けての調整、相談援助、連携等               |     |         |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | 子どもが通う幼稚園や保育園との連携。<br>支援方法や相談に関する相談援助等取り組んでいる。  |   |   |     | 職員の質の向上 |   | 外部の研修や事業所内での研修や支援に対する意見交換など取り組んでいる。 |     |         |    |
| 主な行事等     |                 | 季節の行事。（ハロウィン、夏祭り、クリスマス会等）。季節の製作。  |   |   |     |         |   |                                     |     |         |    |